

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年03月31日

計画の名称	横浜市における安全・安心で環境に配慮した住まい・まちづくりの実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	横浜市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 横浜の魅力資源を生かしながら、多様な住まい方や暮らしができる住宅の供給と、人を呼び込む魅力的な住環境の形成を目指します。 市営住宅だけでなく周辺地域を含め、日常生活や地域包括ケアの推進に必要な機能（高齢者支援機能、コミュニティ施設など）を集積することにより生活の拠点を形成し、地域のまちづくりに貢献します。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,260	A	1,260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	高齢者施設、障害者施設、子育て支援施設等を併設して再整備した直接建設型市営住宅及び改良住宅の割合の向上			
	高齢者施設、障害者施設、子育て支援施設等を併設して再整備した直接建設型市営住宅及び改良住宅の割合 （高齢者施設、障害者施設、子育て支援施設等を併設して再整備した直接建設型市営住宅及び改良住宅の住宅数） / （直接建設型市営住宅及び改良住宅の住宅数）	3%	%	4%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	横浜市地域住宅計画に基づく事業：公営住宅等整備事業	(建替事業・福祉施設等併設)寿町住宅	横浜市						1,260		策定済	
												小計						1,260		
											合計						1,260			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者を入れた評価を実施しました。	平成31年度（事業完了年度）
	公表の方法 横浜市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した市営住宅の建て替えを行うとともに、福祉施設を併設することで、市民の健康づくりや介護予防の取り組み、自立した生活の支援、生活環境の向上を推進し、さらには市民の社会参加を促進して、市民相互の交流を深めることで、福祉の向上に寄与することができました。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	本計画の目標は達成した。 直接建設型市営住宅及び改良住宅の再整備に際し、高齢者支援機能やコミュニティ施設等を併設する計画の量的目標を達成したのみならず、対象となった寿町住宅建替事業において、当該地域の特性に配慮した機能の選択、運営方法の工夫、空間構成の配慮等質的側面に関しても高い水準を達成した。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	・高齢者施設、障害者施設、子育て支援施設等を併設して再整備した直接建設型市営住宅及び改良住宅の割合の向上	
	最終目標値	4%
	最終実績値	4%